

# 架空診療所から訪問診療

## 厚労省調査 不正請求の疑い

東京都の医療法人が架空の歯科診療所を設け、そこから訪問診療しているように装って診療報酬の請求を繰り返していたことが分かった。訪問診療は診療所から16キロ以内しか認められておらず、さらに遠い場所を訪問するための偽装工作だ。厚生労働省は不正請求の疑いが強いとみて調査を始めた。

厚労省などによると、この医療法人は八王子市などで六つの歯科医院を運営し、16キロ以上離れた奥多摩地域にある複数の高齢者施設に定期的に出向いて入居者の歯を治療していた。このままでは訪問診療の診療報酬を請求できないため、2010年3月に架空診療

所を高齢者施設から16キロ以内のあきる野市につくり、そこから訪問したとして請求していたという。

診療所には常勤管理者が必要だが、架空診療所の管理者は約50キロ離れた江戸川

区の歯科に勤め、架空診療所には行ったこともないという。診療所には治療台もなく、パイプいすだけがあった。厚労省が昨年末に調査した後、診療台が置かれたという。

## 車事故 7歳と父死亡

### 東海北陸道 中央分離帯に衝突

1日午後3時35分ごろ、愛知県一宮市大和町の東海北陸自動車道上り車線で、大阪府高槻市富田町6丁目

の無職、北川宝之さん(68)の運転する乗用車が中央分離帯に衝突、北川さんの長男で会社員の万生さん(44)と、万生さんの長男大和君

この医療法人は「行政の調査を受けている。結果が出ていない段階で答えられない」と話す。厚労省は朝日新聞が報じた患者紹介ビジネスに加え、架空診療所についても幅広く調べており、不正請求があれば行政処分する方針だ。

日本医師会常任理事の鈴木邦彦医師は「架空診療所は都市部を中心に歯科だけではなく、内科にもあると聞く。今回は氷山の一角ではないか」と話す。

(月館彩子、沢伸也)

中央分離帯にぶつかり、大和君とみどりさんが車外に投げ出されたという。

「娘忘れないで」

中3葬儀で父親

三重・強盗殺人

三重県朝日町の空き地で8月29日、同県四日市市の中学3年の女子生徒(15)が殺害されて遺体で見つかった強盗殺人・死体遺棄事件

大分県高槻市富田町6丁目の無職、北川宝之さん(68)の運転する乗用車が中央分離帯に衝突、北川さんの長男で会社員の万生さん(44)と、万生さんの長男大和君

に衝突した後、はずみで中